

6がつの おもいで!

ひがしいず幼稚園-職員室だよ!

令和 7年 7月10日



6月も子どもたちは、たくさんの“人”“もの”“こと”に出会い、たくさん心を揺らしました。それらの多くの経験が、ひがしいず幼稚園の重点目標「自分の頭で考えられる子」「いっぱい体を動かす子」「思いやりあふれる子」の実現に、また一步、近づけてくれたようです。



東伊豆認定こども園の年長さんが遊びに来てくれました。かえる池に行ったときに、こども園で遊ばせてもらい「今度は幼稚園にきてね」と約束が実現。雲梯をしたり、固定遊具で遊んでいるうちにすぐに仲良しになっていました。そして、最後に幼稚園とこども園が混ざってのリレーを行いました。いつもはすぐに終わったり、何周も走らなければならなかったりですがこの日は、なかなか自分の走る番が回ってこない(笑)それでも、チームのみんなでバトンを繋いで走りました。帰る時には、「また遊ぼうね」と再会を楽しみにタッチをしていました。(年少、年中さんもお別れのハイタッチ)1年生になった時には同じ学校に通う仲間。これからも交流をして、もっともっと仲良くなっていきたいと思います。



熱川海岸へ海遊びに行きました。

幼稚園では、海につくとまず「海のお掃除」をします。砂の上に落ちていたゴミや木の枝を拾い、気持ちよく遊ぶ準備をします。今回もたくさんの枝やゴミが集まりました。今年は2回とも天気も良く、絶好の海日和となりました。子どもたちも寄せては返す波に身を任せたり、幼稚園の砂場では作ることができないくらい大～きな山を作ったり、穴を掘って楽しみました。小さな貝を拾い「ママにあげるの」と嬉しそうに見せてくれた子もいましたよ。2回目の海遊びになると、前回ちょっと海を怖がっていた子も波打ち際でバシャバシャ!「海って楽しいね」と友達と一緒にしゃく姿もみられました。



海遊びの後には、津波避難訓練も行いました。熱川館前からしおかぜ公園までダッシュ!坂道はとてもきついです。自分の身を守るために走りました。5分30秒...これなら津波から逃げることができますね。お父さんやお母さんたちに見守りや砂の始末などをお手伝いしてもらったり、今年も熱川館さんには、シャワーや着替えの場所を貸していただくなど、たくさんの方のご協力のおかげで、楽しく安全に海遊びを経験することができました。ありがとうございました。



稲取中学校3年生が保育実習に来ました。中学生のお兄さんやお姉さんといつもしている遊びを一緒にして楽しみました。給食と一緒に食べると、お兄さんのお皿に盛りだる給食の量の多さにびっくりしている子もいました。11月には稲取中学校に遊びに行かせてもらう予定です。今から再会を楽しみにしています。



翌週には熱川中学校の3年生が保育実習に来ました。子どもたちと遊ぶために手作りおもちゃも持ってきてくれました。中には歯ブラシでこすると虫歯が消えてしまうおもちゃもあったり、子どもたちはとても楽しそうに遊んでいました。

中学生との交流を通して、人とかかわる楽しさや嬉しさを感じることができました。



下田海上保安部の方が、「海のお仕事」についてお話に来てくれました。海上保安庁(保安官)はどんな仕事をしているのか、海が汚れるとどうなるのか...をクイズや紙芝居などでわかりやすく教えていただきました。海に行ったばかりだったので、ゴミがたくさん落ちていたと子どもたちもすぐに思い出していました。

海を汚さないためにはどうしたらよいのか一人ひとりが考える機会となりました。

制服を着させてもらいました。制服(夏・冬)と特殊救難隊の3種類からそれぞれが着てみたい服を選び試着。選んだ服を身にまとうと気持ちもピシッ、背筋もピンとして見えました。

海のお話を聞き、園服まで着せてもらうなど貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。

